

2016年2月2日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2016年2月2日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアド・サイエンシズ 2015年第4四半期の決算を発表

- 第4四半期の製品売上は前年同期比16パーセント増の84億ドル
- 2015年通期の製品売上は前年比31パーセント増の322億ドル
- 2015年通期の非GAAPベースの1株あたり利益は前年比56パーセント増の12.61ドル

ギリアド・サイエンシズ社（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は本日、2015年第4四半期と通期の業績を発表しました。2015年第4四半期の総収益は、2014年第4四半期の73億ドルに対し85億ドルでした。2014年第4四半期の純利益35億ドル、希薄化後1株あたり利益2.18ドルに対し、2015年第4四半期の純利益は47億ドル、希薄化後1株あたり利益3.18ドルでした。2015年第4四半期の買収、株式型報酬などの関連費用を除いた非GAAPベースの純利益は、2014年第4四半期の39億ドル、希薄化後1株あたり利益2.43ドルに対し、49億ドル、希薄化後1株あたり利益3.32ドルでした。

2015年通期の総収益は、2014年の249億ドルに対し326億ドルでした。2014年純利益121億ドル、希薄化後1株あたり利益7.35ドルに対し、2015年の純利益は181億ドル、希薄化後1株あたり利益は11.91ドルでした。2015年の買収、株式型報酬などの関連費用を除いた非GAAPベースの純利益は、2014年の133億ドル、希薄化後1株あたり利益8.09ドルに対し、192億ドル、希薄化後1株あたり利益12.61ドルでした。

\* USD=120円で換算

(1株あたり利益を除き、単位100万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
製品売上	\$ 8,409	\$ 7,222	\$ 32,151	\$ 24,474
ロイヤルティ、契約収入などの収入	97	92	488	416
総収入	\$ 8,506	\$ 7,314	\$ 32,639	\$ 24,890
ギリアドに帰属する純利益	\$ 4,683	\$ 3,487	\$ 18,108	\$ 12,101
ギリアドに帰属する非 GAAP ベースの純利益	\$ 4,889	\$ 3,883	\$ 19,174	\$ 13,314
希薄化後 EPS	\$ 3.18	\$ 2.18	\$ 11.91	\$ 7.35
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 3.32	\$ 2.43	\$ 12.61	\$ 8.09

## 製品売上

2015年第4四半期の製品売上合計は、2014年第4四半期の72億ドルに対し84億ドルでした。2015年第4四半期の米国の製品売上は、2014年第4四半期の55億ドルに対して48億ドル、欧州の製品売上は、2014年第4四半期の14億ドルに対して17億ドルでした。その他の海外地域の売上は、2014年第4四半期の3億7,300万ドルから増加して19億ドルになりました。この増収は、主に日本における Sovaldi<sup>®</sup> (sofosbuvir 400 mg) および Harvoni<sup>®</sup> (ledipasvir 90 mg/sofosbuvir 400 mg) の売上によるものでした。

2015年通期の製品売上合計は、2014年の245億ドルに対し322億ドルでした。この増収は、主に2014年10月に上市した Harvoni<sup>®</sup>の売上によるもので、これにより Sovaldi<sup>®</sup>の売上減少が一部相殺されました。2015年の米国の製品売上は、2014年の181億ドルに対して212億ドル、欧州の製品売上は2014年の51億ドルに対し72億ドルでした。2015年のその他の海外地域の売上は、2014年の12億ドルから増加して38億ドルになりました。この増収は、主に日本における Sovaldi<sup>®</sup>および Harvoni<sup>®</sup>の売上によるものでした。

## 抗ウイルス剤売上

HIV および肝臓疾患領域における製品を含む抗ウイルス剤の売上は、2014年第4四半期の67億ドルに対して2015年の第4四半期は79億ドルになりました。この増収は、主に日本および欧州地域においても順次上市されたC型肝炎ウイルス(HCV)製品の売上によるもので、これにより米国におけるHCV製品の売上減少が一部相殺されました。2015年通期の抗ウイルス剤の売上は、2014年通期の228億ドルに対し302億ドルでした。この増収は、主に Harvoni<sup>®</sup>の売上によるもので、Sovaldi<sup>®</sup>の売上減少が一部相殺されました。

## その他製品売上

Letairis<sup>®</sup>、Ranexa<sup>®</sup>、AmBisome<sup>®</sup>などのその他製品の売上は、2014年第4四半期の4億9,600万ドルに対し、2015年第4四半期は5億2,300万ドルでした。2015年通期のその他製品の売上は、2014年の17億ドルに対し19億ドルでした。

## 営業経費

(単位100万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
非GAAPベースの研究開発費	\$ 779	\$ 899	\$ 2,845	\$ 2,585
非GAAPベースの販売費／一般管理費	\$ 1,013	\$ 799	\$ 3,224	\$ 2,757

注：非GAAPベースの研究開発費と販売／一般管理費には、買収、株式報酬などの関連費用は含まれません。

- 2015年第4四半期の非GAAPベースの研究開発（R&D）費は、2014年第4四半期から減少しました。この減少は、主に2014年の小野薬品工業（ONO）との提携にともなって支払われた前払い手数料、米国食品医薬品局（FDA）の優先審査バウチャーの購入の影響によるものですが、2015年のギリアドの臨床試験の継続的な進捗による費用の増加により一部相殺されました。
- 2015年通期の非GAAPベースのR&D費は、2014年通期から増加しました。この増加は、主にギリアドの臨床試験の進捗による費用の増加によるものですが、2014年の小野薬品工業（ONO）との提携にともなって支払われた前払い手数料、米国食品医薬品局（FDA）の優先審査バウチャーの購入の影響により一部相殺されました。
- 2015年第4四半期と通期の非GAAPベースの販売／一般管理（SG&A）費は、2014年第4四半期と通期から増加しました。この増加は、主にギリアドのビジネスの成長および地域拡大による費用の増加によるものです。

## 現金、現金等価物および有価証券

2014年12月31日時点の117億ドルと比較して、2015年12月31日時点でギリアドは262億ドルの現金、現金等価物および有価証券を保有していました。2015年のギリアドの営業キャッシュフローは203億ドルで、100億ドルを9,500万株の自己株式取得に充当しました。また、配当金19億ドル、1株あたり1.29ドルを支払いました。

## 2016年通期のガイダンス

ギリアドは2016年通期のガイダンスを提示しました。

(パーセンテージと1株あたり利益を除き、単位100万)

	提示 2016年2月2日
製品の純売上	\$30,000 - \$31,000
非GAAPベース*	
製品の粗利益	88% - 90%
R&D	\$3,200 - \$3,500
SG&A	\$3,300 - \$3,600
実効税率	18.0% - 20.0%
買収関連、再編、株式型報酬などの希薄化後EPSへの影響	\$1.10 - \$1.16

\* 非 GAAP ベースの製品の粗利益、R&D 費、SG&A 費、および実効税率には、買収、株式型報酬などの関連費用は含まれません。

## 企業ハイライト

- ギリアドはHIV/AIDSに関する慈善的な資金支援に最も貢献した企業であり、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団に次ぐ2番目の民間の慈善資金の提供団体としてHIV/AIDSに関する支援に取り組んでいます（2015年12月8日発表Funders Concerned About AIDS Reportより）。ギリアドは2014年にHIV/AIDSに関する慈善的な援助資金7,340万ドルを提供しました。ギリアドは、HIVの検査、治療連携、治療薬へのアクセス、医療の質における格差の是正、最新のHIV治療に関する医療従事者への研修など、HIV流行の最前線のあらゆる問題に対する取り組みを支援しています。
- ギリアドは、米国政府、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団および他の献金団体と提携し、サブサハラ・アフリカ諸国における青年期および若年女性のHIV感染の減少を目的にDREAMSイニシアチブ活動を支援しています。サブサハラ・アフリカ諸国におけるHIV陰性の青年期および若年女性を対象に曝露前予防（PrEP）使用としてのTruvada®のジェネリック薬の購入プログラムの支援、ならびに医薬品の調達、輸送、PrEPの普及に関連する費用の補助などの援助資金を提供する予定です。

## 2015年第2四半期にギリアドが発表した製品およびパイプラインの最新情報

### 抗ウイルス剤のプログラム

- HIV-1感染治療を対象とした1日1回投与の配合剤Genvoya®について欧州委員会から販売承認を取得したことを発表しました。Genvoya®は、欧州連合（EU）地域において初の

tenofovir alafenamide (TAF) ベースのレジメンとして販売承認を取得しました。EU地域では、HIVインテグラーゼ阻害薬 (emtricitabineまたはtenofovir) に耐性に伴う突然変異が検知されていないHIV-1感染の成人および青年期患者 (年齢12歳以上かつ体重35 kg以上) に対する治療が適応となります。

- HIV-1感染治療を対象としたGenvoya<sup>®</sup>をFDAが承認したことを発表しました。Genvoya<sup>®</sup>は、初のTAFベースのレジメンとしてFDAから承認を取得しました。Genvoya<sup>®</sup>は、抗レトロウイルス治療歴のない、または現在の抗レトロウイルス治療に代わるものとして、少なくとも6ヶ月間にわたり安定的な抗レトロウイルス治療を受けているウイルス学的に抑制された (HIV-1 RNA 50 copies/mL未満) HIV-1感染の成人および小児患者 (年齢12歳以上) に対するコンプリートレジメンとして適応症を取得しました (ただし、Genvoya<sup>®</sup>の各成分に対する耐性に関連した治療失敗の既往がなく、代替法が存在しないこと)。
- 未治療のHIV-1感染成人患者を対象にGenvoya<sup>®</sup>を評価した2件の第3相試験から96週間の肯定的な結果を発表しました。Genvoya<sup>®</sup>は、HIV-1 RNA 50 copies/mL未満を示した患者割合に基づき、Stribild<sup>®</sup>に対して統計学的に非劣性であることが示されました。さらにGenvoya<sup>®</sup>投与患者では、Stribild<sup>®</sup>投与患者と比較して腎臓および骨に関する臨床検査項目の改善効果を示しました。これらのデータは、第15回欧州エイズ学会で発表されました。
- 慢性C型肝炎ウイルス (HCV) 感染症の治療薬として開発中の核酸アナログ型ポリメラーゼ阻害剤のソホスブビル (SOF) 400 mgと開発中のパンジェノタイプNS5A阻害剤velpatasvir (VEL) 100 mgの1日1回投与の固定用量配合剤に関する医薬品販売承認申請が、欧州医薬品庁 (EMA) によって十分に検証され、承認審査の段階にあると発表しました。本申請に含まれるデータは、代償性および非代償性肝硬変患者を含めた、ジェノタイプ1~6型のHCV感染患者の治療にSOF/VELの使用を支持しています。SOF/VELは、EMAが迅速審査の対象に指定したHCV感染に対するギリアドの3番目の治験薬です。
- HIVとの重複感染を有するジェノタイプ4、5および6型のHCV感染患者を対象に、ハーボニー<sup>®</sup>の適応拡大をFDAが承認したことを発表しました。またハーボニー<sup>®</sup>とリバビリン (RBV) の12週間の併用使用が、治療経験のあるジェノタイプ1型の肝硬変患者を対象に、ハーボニー<sup>®</sup>の24週間投与の代替治療法として承認されました。
- ジェノタイプ1~6型の慢性HCV感染の治療薬として、開発中のSOF/VELの1日1回投与の固定用量配合剤の新薬承認申請 (NDA) をFDAに提出したことを発表しました。このNDAは、ジェノタイプ1~6型のHCV感染患者 (代償性肝硬変患者を含む) にSOF/VELを12週間投与した場合、および非代償性肝硬変患者にRBV併用下でSOF/VELを12週間投与した場合の探索的な臨床試験により支持されています。FDAはSOF/VELを画期的治療薬に指定しました。画期的治療薬の指定は、既存の治療薬に比べて顕著な進展が期待できる治験薬に与えられます。
- エボラウイルス疾患の治療薬として開発中の新規のヌクレオチド・アナログ製剤であるGS-5734の人的使用の要望に全面的に対応しました。GS-5734は2名の患者に提供されました。人的使用の要望のもと、1名はRoyal Free Hospital (ロンドン) の女性患者で10月に、もう1名は翌月にギニアで使用されました。現在、健常成人ボランティアを対象とし



た2件の第1相臨床試験が進行中です。

### がん領域のプログラム

- 治療歴を有する慢性リンパ球性白血病患者において、bendamustineとrituximab（BR）の併用下でZydelig<sup>®</sup>を評価する第3相臨床試験の事前規定の中間解析で肯定的な結果を発表しました。本解析では、BRの単独投与と比較して、BRにZydelig<sup>®</sup>を併用した患者の疾患進行または死亡（無増悪生存）のリスクが67%減少しました。さらに本中間解析では、全生存率を含めたすべての副次評価項目で統計学的有意差が示されました。これらのデータは、米国血液学会の年次会議で発表されました。

### 心血管領域のプログラム

- 疾患進行および肺高血圧症（PAH）増悪による入院に関するリスクの減少、ならびに運動能力の改善を目的に、PAH（WHOグループ1）の治療として、Letairis<sup>®</sup>とtadalafilの併用をFDAが承認したことを発表しました。

### 炎症性疾患領域のプログラム

- ギリアドとGalapagos NV社は、炎症性疾患を適応症とするJAK1選択的阻害剤filgotinibの開発および製品化に関する提携を締結したことを発表しました。本提携によって、ギリアドの炎症性疾患に関する研究および開発をさらに進展させる補完的な臨床開発プログラムが加わりました。第2相試験データでは、関節リウマチ（RA）およびクローン病患者を対象として、filgotinibの経口投与が有効性と良好な忍容性を示す可能性が確認されました。RAおよびクローン病患者を対象とした第3相試験は、良好なアウトカムの結果とともに規制当局との協議の上で2016年中頃の開始を予定しています。

### ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオフーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界30か国以上で事業を行っています。

### 非GAAPベースの財務情報

ギリアドは米国の一般会計原則（GAAP）に従い、また、非GAAPベースでも特定の財務情報を提供しています。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非GAAPベースの情報を使用しており、ギリアドのGAAPベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非GAAPベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非GAAPベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの



経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。P.9～11の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

## 将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している2016年通期の財務結果を達成するギリアドの能力；抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力；米国のエイズ治療薬補助プログラム（ADAP）に対する資金の利用性；患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度によるADAP獲得の継続的な変動；GS-5734およびfilgotinibなどの開発中の製剤に関する臨床試験の結果が好ましくない可能性；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル；現在予定されているタイムラインでの新薬候補について新薬承認申請を行うギリアドの能力；F/TAF、R/F/TAFおよびSOF/VELによる併用療法など、新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力；Genvoya<sup>®</sup>などの製品化を成功させるギリアドの能力；医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリアド製品の処方躊躇するリスク；HCV患者の予想数または患者の需要予想が正確でないリスク；民間及び公的保険支払者が、ソバルディ<sup>®</sup>やハーボニー<sup>®</sup>などの新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク；腫瘍、炎症治療、心疾患治療、呼吸器疾患治療プログラムを適切に展開するギリアドの能力；安全性と有効性に関する臨床試験のデータがギリアドの製品候補のその後の開発に値しない可能性；欧州諸国および日本で競合する他のHCV製品の上市による価格抑制の圧力や追加金融引き締め政策が行われ、ギリアドの製品に対する割引要求額が増大する可能性；ギリアドの株価、企業状態または他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力；配当計画の下でのギリアドの配当支払い能力、および取締役会で配当額が減額されるリスク；米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること；ならびにギリアドが米国の証券取引委員会（SEC）に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連



の条件に基づいてこの試算を行っています。実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。

may, will, would, could, should, might, believes, estimates, projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは、読者の皆さんにそのプレスリリース、2015年9月30日を期末とするフォーム10-Qの四半期報告書、その他SECに提出される開示文書の参照をお願いしています。ギリアドは、将来予想に関する記述について、1995年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD<sup>®</sup>、GILEAD SCIENCES<sup>®</sup>、AMBISOME<sup>®</sup>、CAYSTON<sup>®</sup>、COMPLERA<sup>®</sup>、EMTRIVA<sup>®</sup>、EVIPLERA<sup>®</sup>、GENVOYA<sup>®</sup>、HARVONI<sup>®</sup>、HEPSERA<sup>®</sup>、LETAIRIS<sup>®</sup>、RANEXA<sup>®</sup>、RAPISCAN<sup>®</sup>、SOVALDI<sup>®</sup>、STRIBILD<sup>®</sup>、TRUVADA<sup>®</sup>、TYBOST<sup>®</sup>、VIREAD<sup>®</sup>、VITEKTA<sup>®</sup>、VOLIBRIS<sup>®</sup>、およびZYDELIG<sup>®</sup>。

ATRIPLA<sup>®</sup>は、ブリストル・マイヤーズスクイブとギリアド・サイエンシズ社に属する登録商標です。LEXISCAN<sup>®</sup>は、アステラスU.S. LLCに属する登録商標です。MACUGEN<sup>®</sup>は、アイテック社に属する登録商標です。SUSTIVA<sup>®</sup>は、ブリストル・マイヤーズスクイブファーマカンパニーに属する登録商標です。TAMIFLU<sup>®</sup>は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。

ギリアド・サイエンシズ社に関する詳しい情報は [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。



ギリアド・サイエンシズ社  
要約連結損益計算書  
(未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
<b>収入：</b>				
製品売上	\$ 8,409	\$ 7,222	\$ 32,151	\$ 24,474
ロイヤルティ、契約収入などの収入	97	92	488	416
総収入	8,506	7,314	32,639	24,890
<b>原価・費用：</b>				
売上原価	1,062	1,063	4,006	3,788
研究開発費	757	1,045	3,014	2,854
販売費／一般管理費	1,066	876	3,426	2,983
原価・費用合計	2,885	2,984	10,446	9,625
営業利益	5,621	4,330	22,193	15,265
支払利息	(230)	(130)	(688)	(412)
その他収入（支出）（純額）	46	30	154	3
税金等調整前利益	5,437	4,230	21,659	14,856
法人税等充当金	752	768	3,553	2,797
純利益	4,685	3,462	18,106	12,059
非支配持分に帰属する純損益	2	(25)	(2)	(42)
ギリアドに帰属する純利益	\$ 4,683	\$ 3,487	\$ 18,108	\$ 12,101
ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1株あたり純利益	\$ 3.26	\$ 2.32	\$ 12.37	\$ 7.95
基本的 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,436	1,506	1,464	1,522
ギリアドの普通株株主に帰属する希薄化後 1株あたり純利益	\$ 3.18	\$ 2.18	\$ 11.91	\$ 7.35
希薄化後 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,472	1,597	1,521	1,647
一株あたり現金配当	\$ 0.43	\$ —	\$ 1.29	\$ —

ギリアド・サイエンシズ社  
GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整  
(未監査)

(パーセンテージ及び 1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
売上原価の調整：				

GAAP ベースの売上原価	\$ 1,062	\$ 1,063	\$ 4,006	\$ 3,788
買収関連の取得無形資産の減価償却	(206)	(218)	(826)	(818)
株式型報酬の費用	(2)	(2)	(11)	(10)
その他 <sup>(1)</sup>	3	4	6	4
非 GAAP ベースの売上原価	\$ 857	\$ 847	\$ 3,175	\$ 2,964
<b>製品粗利益率の調整：</b>				
GAAP ベースの製品粗利益	87.4 %	85.3 %	87.5 %	84.5 %
買収関連の取得無形資産の減価償却	2.4 %	3.0 %	2.6 %	3.3 %
その他 <sup>(1)</sup>	— %	0.1 %	— %	— %
非 GAAP ベースの製品粗利益 <sup>(2)</sup>	89.8 %	88.3 %	90.1 %	87.9 %
<b>研究開発費の調整：</b>				
GAAP ベースの研究開発費	\$ 757	\$ 1,045	\$ 3,014	\$ 2,854
買収関連の費用	—	(85)	(66)	(85)
株式型報酬の費用	(45)	(41)	(173)	(152)
その他 <sup>(1)</sup>	67	(20)	70	(32)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$ 779	\$ 899	\$ 2,845	\$ 2,585
<b>販売費／一般管理費の調整：</b>				
GAAP ベースの販売費／一般管理費	\$ 1,066	\$ 876	\$ 3,426	\$ 2,983
買収関連の取得無形資産の減価償却	—	(15)	—	(18)
株式型報酬の費用	(50)	(52)	(198)	(198)
その他 <sup>(1)</sup>	(3)	(10)	(4)	(10)
非 GAAP ベースの販売／一般管理費	\$ 1,013	\$ 799	\$ 3,224	\$ 2,757
<b>営業利益率の調整：</b>				
GAAP ベースの営業利益	66.1 %	59.2 %	68.0 %	61.3 %
買収関連の取得無形資産の減価償却	2.4 %	3.2 %	2.5 %	3.4 %
買収関連の費用	— %	1.2 %	0.2 %	0.3 %
株式型報酬の費用	1.1 %	1.3 %	1.2 %	1.4 %
その他 <sup>(1)</sup>	(0.8) %	0.4 %	(0.2) %	0.1 %
非 GAAP ベースの営業利益 <sup>(2)</sup>	68.9 %	65.2 %	71.7 %	66.6 %
<b>その他の収入（支出）の調整：</b>				
GAAP ベースのその他の収入（支出）（純額）	\$ 46	\$ 30	\$ 154	\$ 3
その他 <sup>(1)</sup>	—	—	1	(2)
非 GAAP ベースのその他の収入（支出）（純額）	\$ 46	\$ 30	\$ 155	\$ 1

(1) 製造委託会社の連結、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。

(2) 四捨五入により、合計が計数の総和と一致しない場合もあります。

\*僅少な金額は上記の表での記載を省略しています。

ギリアド・サイエンシズ社

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整（続き）

(未監査)

(パーセンテージおよび1株あたりの金額を除き、単位100万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
<b>実効税率の調整：</b>				
GAAPベースの実効税率	13.8%	18.2%	16.4%	18.8%
買収関連の取得無形資産の減価償却	—%	(0.8)%	(0.3)%	(0.9)%
株式型報酬の費用	—%	—%	0.1%	—%
その他 <sup>(1)</sup>	0.1%	(0.1)%	—%	—%
非GAAPベースの実効税率 <sup>(2)</sup>	13.9%	17.3%	16.2%	17.9%
<b>ギリアドに帰属する純利益の調整：</b>				
GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 4,683	\$ 3,487	\$ 18,108	\$ 12,101
買収関連の取得無形資産の減価償却	203	226	808	815
買収関連の費用	—	71	66	71
株式型報酬の費用	67	79	251	296
その他 <sup>(1)</sup>	(64)	20	(59)	31
非GAAPベースのギリアドに帰属する純利益	\$ 4,889	\$ 3,883	\$ 19,174	\$ 13,314
<b>希薄化後1株あたり利益の調整：</b>				
GAAPベースの希薄化後1株あたり利益	\$ 3.18	\$ 2.18	\$ 11.91	\$ 7.35
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.14	0.14	0.53	0.49
買収関連の費用	—	0.04	0.04	0.04
株式型報酬の費用	0.05	0.05	0.17	0.18
その他 <sup>(1)</sup>	(0.04)	0.01	(0.04)	0.02
非GAAPベースの希薄化後1株あたり利益 <sup>(2)</sup>	\$ 3.32	\$ 2.43	\$ 12.61	\$ 8.09
<b>(希薄化後)1株あたり利益の計算に用いられる株式数の調整：</b>				
GAAPベースの(希薄化後)1株あたり利益の算定に用いられる株式数	1,472	1,597	1,521	1,647
株式型報酬の現行ルールが株式数に及ぼす影響	—	(1)	—	(1)
非GAAPベースの(希薄化後)1株あたり利益の算定に用いられる株式数	1,472	1,596	1,521	1,646
<b>非GAAPベースの調整額のサマリー：</b>				
売上原価の調整額	\$ 205	\$ 216	\$ 831	\$ 824
研究開発費の調整額	(22)	146	169	269
販売費/一般管理費の調整額	53	77	202	226
その他収入(支出)の調整額	—	—	1	(2)
非GAAPベースの税引前調整額合計	236	439	1,203	1,317
税効果	(34)	(38)	(150)	(99)
その他 <sup>(1)</sup>	4	(5)	13	(5)
ギリアドに帰属する非GAAPベースの税引後調整額合計	\$ 206	\$ 396	\$ 1,066	\$ 1,213



- (1) 製造委託会社の連結、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。  
 (2) 四捨五入により、合計が計数の総和と一致しない場合もあります。  
 \*僅少な金額は上記の表での記載を省略しています。

## ギリアド・サイエンシズ社

### 要約連結貸借対照表

(未監査)

(単位 100 万)

	2015年12月31日	2014年12月31日 <sup>(1)</sup>
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$ 26,208	\$ 11,726
売掛金 (純額)	5,854	4,635
棚卸資産	1,955	1,386
有形固定資産 (純額)	2,276	1,674
無形資産 (純額)	10,247	11,073
のれん	1,172	1,172
その他資産	4,127	2,998
総資産	\$ 51,839	\$ 34,664
流動負債	\$ 9,891	\$ 5,761
長期負債	22,833	13,069
償還可能型転換社債の資本部分	2	15
株主資本 <sup>(2)</sup>	19,113	15,819
負債および株主資本合計	\$ 51,839	\$ 34,664

- (1) 2014年12月31日時点の監査済連結財務諸表より。  
 (2) 2015年12月31日時点の普通株発行済株式数は14億2,200万株でした。

## ギリアド・サイエンシズ社

### 製品売上のサマリー

(未監査)

(単位 100 万)

	3ヶ月決算日 12月31日		12ヶ月決算日 12月31日	
	2015	2014	2015	2014
抗ウイルス剤				
Harvoni (米国)	\$ 1,707	\$ 2,001	\$ 10,090	\$ 2,001
Harvoni (欧州)	587	83	2,219	103
Harvoni (その他)	1,051	23	1,555	23
	3,345	2,107	13,864	2,127
Sovaldi (米国)	660	1,178	2,388	8,507

Sovaldi (欧州)	259	459	1,601	1,546
Sovaldi (その他)	628	95	1,287	230
	1,547	1,732	5,276	10,283
Truvada (米国)	587	548	2,057	1,787
Truvada (欧州)	272	287	1,118	1,275
Truvada (その他)	77	62	284	278
	936	897	3,459	3,340
Atripla (米国)	582	668	2,222	2,357
Atripla (欧州)	161	194	694	888
Atripla (その他)	57	63	218	225
	800	925	3,134	3,470
Stribild (米国)	408	319	1,476	1,014
Stribild (欧州)	83	52	282	145
Stribild (その他)	20	14	67	38
	511	385	1,825	1,197
Complera / Eviplera (米国)	216	196	796	663
Complera / Eviplera (欧州)	149	138	576	513
Complera / Eviplera (その他)	15	14	55	52
	380	348	1,427	1,228
Viread (米国)	156	164	541	484
Viread (欧州)	77	77	310	336
Viread (その他)	73	70	257	238
	306	311	1,108	1,058
Genvoya (米国)	44	—	44	—
Genvoya (欧州)	1	—	1	—
Genvoya (その他)	—	—	—	—
	45	—	45	—
その他の抗ウイルス剤 (米国)	9	12	39	46
その他の抗ウイルス剤 (欧州)	6	7	26	35
その他の抗ウイルス剤 (その他)	1	2	4	7
	16	21	69	88
抗ウイルス剤合計 (米国)	4,369	5,086	19,653	16,859
抗ウイルス剤合計 (欧州)	1,595	1,297	6,827	4,841
抗ウイルス剤合計 (その他)	1,922	343	3,727	1,091
	7,886	6,726	30,207	22,791
その他の製品：				
Letairis	192	181	700	595
Ranexa	169	144	588	510
AmBisome	74	104	350	388
Zydelig	40	17	132	23
その他	48	50	174	167



	523	496	1,944	1,683
製品売上合計	\$ 8,409	\$ 7,222	\$ 32,151	\$ 24,474

出典：ギリアド・サイエンシズ Inc.